



さくらたより

令和2年度 学校だより
NO. 3
令和2年7月27日発行
山形市立桜田小学校

54日間の1学期終了

1年生の学年名が「ひまわり学年」に決まりました。昇降口にはそのひまわりも含め、山形県花き生産連絡協議会からいただいたきれいな花が咲き誇る夏本番、7月いっぱい54日間の1学期が終了です。今年度は、長い臨時休業期間があり、学校再開後もほとんどの行事を中止にせざるを得なく、様々な活動が制限される中ではありましたが、子どもたちは「新しい生活様式」を意識しながら、学校ならではの生活・学習に励んできました。



その一つ、6月25日に数少ない行事ではありますが、欠かすことのできない今年度最初の避難訓練を行いました。避難先のグラウンドに避難完了した姿は、今年度初めて全校児童が一堂に会した集合整列でもありました。講評の際、「自分の命は自分で守る」ということを避難訓練のたびに話してきましたので、今回はあえて「自分の命は」で区切ってみました。すると、多くの児童が「自分で守る」と返してくれました。今年度初めて全校で取り組むことができた行事。無言で真剣に避難し、話の聞き方も大変立派な避難訓練になったことに加え、全校児童がそろった姿を見ることができ、うれしく思いました。

また、7月6日から金管バンドの練習も再開しました。密を避けるために横一列に並んで練習できる場所に分かれて活動します。4ヵ月ぶりの練習では、演奏する楽しさを十分に味わいながら活動に取り組み、上級生が優しく4年生に教える姿も見られます。今年度は練習の成果を発表する場は限られますが、桜田小金管バンドならではの演奏を創ってほしいものです。



こうして、少しずつ通常の学校が戻りつつあります。2学期からは、朝の活動を再開したり、ロング昼休みを復活したりしながら、学校ならではの教育活動をさらに充実できればと思います。

さて、今週末の8月1日（土）から、17日間の夏季休業がスタートします。今年は例年より1週間ほど短くなってしまいましたが、コロナを正しく恐れながら、長期休業中でなければできない様々な体験や取組を通して、たくましく成長した姿で2学期を迎えることを願っています。

児童会スローガン決定 委員会活動開始

さわやかなあいさつ **くらしを楽しく** **だれとでも仲よく**

今年度の児童会スローガンは、昨年度のものを継続して、内容をさらに充実させようとしています。「**さわやかなあいさつ**」に込められた思いをまとめると、以下のようになり、各委員会で具体的な取り組みをしていきます。

さわやかなあいさつ：笑顔で自然なあいさつ，明るく元気に，自分から

くらしを楽しく：楽しい学校，きれいな学校，健康的な学校，安全な学校

だれとでも仲よく：みんなが仲よくふれあえる，誰に対しても親切

7月3日（金）には，第1回委員会が開催され，活動がスタートしました。委員長，副委員長，書記などの組織を確認し，めあてや活動内容を話し合いました。3つのスローガン達成に向けてよりよい学校づくりのために自分たちでどんなことができるのか，めあてに向かって充実した活動にしていきたいですね。



「自分の命は自分で守る」

第1回 避難訓練

6月25日（木），今年度第1回の避難訓練がようやく実施されました。火災を想定した訓練で，避難経路を確認し，指示に従って素早く避難することをめあてとしました。避難完了まで4分を切り，昨年度よりもさらに短時間で避難することができました。無言で避難する様子は大変立派でした。



交通安全教室

今年の交通教室は，実地実習ができなくなりましたため，学年，学級ごとに山形警察署作成のDVD視聴によるものになりました。低学年は，道路に縁石がある場合，白線の場合，何も無い場合による歩き方の違い，横断のしかた，信号の見方などていねいに確認しながら学んでいました。中・高学年は自転車の乗り方について，発進や二段階右折のしかた，障害物がある場合など安全のために気を付けなければならないことを確認しました。



特に自転車に関しては，「自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」の施行で，令和2年7月1日より自転車保険への加入が義務づけられています。本校では，山形県PTA連合会安全互助会に加入していますが上限額は1,000万円ですので，不十分であれば，他の保険に加入することを保護者の皆様の判断でご検討ください。

いのちの大切さを学ぶ

各学年で取り組んでいる栽培活動。夏休みを前に、大きく成長している様子を実感しています。

1年生のアサガオは、毎朝きれいな花を咲かせています。登校するとすぐに水をかけ、毎日世話をしてきました。その成果があって、大きな花が次々に開いています。



2年生は、野菜の苗を育てています。ちょうど植え付けの時期が休校期間になりましたので、自分で選んだ苗を大事に育ててきました。ミニトマト、ナス、ピーマンと収穫の時期を迎えています。



3年生のホウセンカは、じっくり時間をかけて成長しています。同じ植物でも成長の度合いに違いがあることがわかります。

学年ごとの畑でも、様々な作物が成長しています。1・2年生が育てているサツマイモは、たった1本のか細い苗が、たくさんの葉で覆われるようになりました。土の中でおいしいイモが育っていることでしょう。4年生の畑では、ツルレイシ（ゴーヤ）の花が次々に咲いていました。各学



年ともに、この先の収穫が楽しみです。



3年生は、理科の時間に、アゲハの幼虫を飼育・観察してきました。このアゲハ、4年生のK・Sさんのおばあさんから分けていただいたものだそうです。朝登校すると、見事に羽化しているアゲハに感動していました。合計5頭が飛び立っていきました。5年生の理科の時間

には、メダカの卵の観察をしました。学校で飼育しているメダカが産卵したものを顕微鏡カメラで観察すると、テレビの大画面に心臓の動きや血液の流れが映し出されました。肉眼ではほとんどわからないけれども、小さな卵の中でいのちが育まれていることに驚きました。生命の神秘、命の尊さを様々な場面で学んでいる子どもたちです。

マスクづくりに挑戦

5年生からスタートする家庭科の学習の内容に、「生活を豊かにするための布を用いた製作」があります。これまで5年生ではランチョンマットなどを製作していましたが、今回マスクづくりに挑戦しました。ミシンの操作に苦労しながらも、上手に完成させました。



一足先に完成させた6年生は、昨年度のミシンの学習の経験を生かし、ひだの入った複雑な形のマスクを見事に創り上げる児童もいました。

新しい清掃スタイル

このたびのコロナへの対応は、清掃のしかたにも変化をもたらしました。これまではほうきで掃き、その後ぞうきんで水拭きというのが決まったスタイルでした。

しかし、ほこりが舞ってしまう清掃のしかたでは感染の心配もあるため、フロアはモップがけ、カーペットの部分はじゅうたん用の手動掃除機を用いるという、新たな清掃スタイルになりました。道具の数もあるため、終わりの会后、当番だけが残って清掃することになりました。



牛乳パックリサイクル

昨年度の給食の時間、飲み終わった牛乳パックをリサイクルしていました。1年間の取組で、牛乳パックからできたトイレトペーパーを70個いただきました。今年度は衛生上の理由で取組を停止していますが、どんなことが環境に優しいのかを考えるきっかけになればと思います。



個人面談ありがとうございました

6月29日(月)から4日間、個人面談を実施させていただきました。今年度は、授業参観・PTA総会等、ご来校いただく機会が取れないままのスタートでしたが、ようやく保護者の皆様と話し合う場を持つことができました。お話しいただきましたことを今後の指導に生かしてまいります。ご多用のところありがとうございました。

8月行事予定

8月18日(火) 第2学期始業式
安全の日 登校指導
21日(金) 委員会
28日(金) 代表委員会
※理科研究発表会に加え、理科作品展も中止が決定しました。

お知らせ

たんぼぼ4組担任の滝口麻衣教諭が出産のために6月17日よりお休みに入りました。変わって大瀧礼子助教諭が勤務しております。また、新たに7月3日よりスクールサポートスタッフとして河田美千枝さんが勤務しております。どうぞよろしく申し上げます。

夏季休業に入ります

8月1日(土)から8月17日(月)まで、子どもたちは夏休みに入ります。夏季休業期間中も引き続き子どもたちを見守りくださいますよう、どうぞよろしく申し上げます。なお、8月11日(火)から14日(金)は、夏季学校閉校日になります。

2学期の行事について

保護者の皆様には、それぞれ別紙にてお知らせします。

運動会

9月29日(火) 全校一斉で午前日課にて実施できるよう詳細を検討しています。保護者の皆様の参観については、検温と名簿の提出のご協力をお願いします。感染防止のため、来賓のご招待、敬老席の設置はいたしません。

修学旅行

12月上旬東京方面の予定でしたが、市教委の方針に従って変更します。実施時期を早め、バス利用での実施を計画しています。

学習発表会

全校一斉の形で保護者の皆様にも参観していただいたの実施は困難です。児童の学習の成果を参観していただけるよう、学年ごとに分散して実施いたします。